

住民ひとり一人が 元気と希望をもてる町政をめざして



虻田町議会議長 篠原 功

虻 田町は1880年（明治13年）戸長役場設置から今年で開町126年となります。以

来今日まで先人達の並々ならぬ努力により今日の姿に発展し続けて来ました。
今回の合併は地方分権に対応した行政のあり方、多様化する社会の変化に即した行政のあり方、効率的な行政運営と将来に亘つての住民サービスの向上、産業・文化・教育の充実と発展を期しての合併であります。
恵まれた自然環境のもと、これまで先輩から代々受け継がれ

て来た良き風習を合併後も引き継いで次世代に繋げて行くことも大切です。
少子・高齢社会に向かう中で町民の皆様が生きがいを実感できる希望のもてる町政が必要です。更なる産業の発展、文化・教育の振興につながる町政も不可欠です。
これまで町の発展のためにご尽力いただいた町民の皆様をはじめ歴代の町長、議会議員の

方々に、心から感謝と敬意を申し上げます。
新町になりましたも議会の役割りは益々重要となります。住民ひとり一人が幸せで元気と希望をもてる町政を議員一同目差してがんばって参る所存です。皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、閉町のごあいさつとします。



虻田町閉町式

と き 3月21日(祝)
11:00～

ところ 防災研修ホール(役場3階)